

白煙とは？ 白煙防止装置とは？



現在、武蔵野クリーンセンターの煙突から出る煙は見えません。それは、**白煙防止装置**があるからです。体に悪い有害物質が出ないように排ガスの処理をしているので、煙突から出る主な成分は「チッ素」「酸素」「二酸化炭素」「水分」になっています。これを煙突からそのまま出すと、冬場に息が白くなるように、寒い時にはこの成分が水蒸気になって白い煙に見えてしまいます。そこで、工場のイメージを和らげるために周辺に配慮して、白煙防止装置により、ごみを燃やした余熱を使って熱くした空気を吹き込み、水蒸気を見えないようにしています。

新施設に 白煙防止装置を つけないことを検討 → 地球温暖化対策 ・費用の節約

近年問題になっている**地球温暖化対策**を考えると、この設備に使うエネルギーを発電などに使った方が良いという方針を国が打ち出しています。また、この設備を付けなければ新しい施設の建設費もそれだけ安くなり（白煙防止装置約1億円）、発電効率を上げることができ運営費も節約できます。さらに、地球温暖化対策に熱心な施設として国からの交付金も多くなります（約5億円増）。

実験の事前説明会

実験を実施するにあたり、以下の日程で周辺地域のみなさまに事前説明会を行います。ご都合に合わせてどこの説明会にいらしても結構です。どうぞご出席ください。

●実験の事前説明会の日程

- 11月13日(土) 19時～
緑町コミュニティセンター
- 11月16日(火) 19時～
けやきコミュニティセンター
- 11月20日(土) 10時30分～
武蔵野緑町パークタウンB7 集会所
13時30分～
けやきコミュニティセンター
- 11月23日(火・祝) 14時～
緑町コミュニティセンター
- 11月26日(金) 19時～
都営武蔵野アパート集会所

●実験のスケジュール

- 11月中旬：事前説明会 6回
- ↓
- 12月2日：実験開始
- ↓
- 12月6、10、15日：煙突の排ガスを分析
- ↓
- 12月初、中旬：施設見学会実施
- ↓
- 12月22日：実験終了。周辺地域でアンケート実施（1月15日まで）

1月～2月：実験やアンケートの結果をもとに、新武蔵野クリーンセンター施設基本計画策定委員会及び施設・周辺整備協議会において、新施設に白煙防止設備を設置するかどうか検討します。

<お問い合わせ>
武蔵野市環境生活部クリーンセンター
〒180-0012 武蔵野市緑町3-1-5
電話：0422-54-1221（直通）FAX：0422-51-9194
メールアドレス cnt-clean@city.musashino.lg.jp

新クリーンセンターの 地球温暖化対策として

白煙防止装置を止める実験をします

平成 22 年 12 月 2 日～12 月 22 日

武蔵野クリーンセンターは平成 29 年に稼働開始を目指して、現在建て替えを計画中です。

- 現在のクリーンセンターには、煙突から白い煙が見えないように**白煙防止装置**が設置されています。
- 新施設には**地球温暖化対策**の一環として、エネルギー節約のために**白煙防止装置をつけないこと**を検討しています。
- 白く見える煙は「水蒸気」であり、環境に影響はありません。この装置を止める実験を行い、白い煙を見てどのように感じるか、ご意見を伺いたと思います。

皆様のご理解とご協力を
よろしくお願いいたします。



